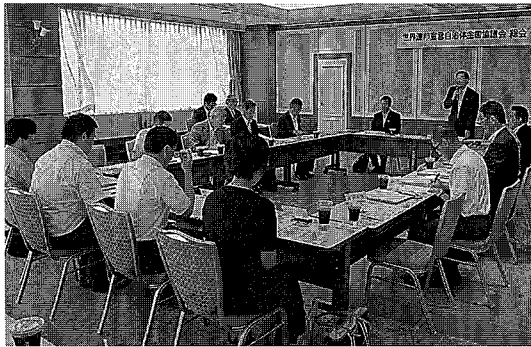


世界連邦宣言
いま、一つの世界を
自治体協新聞

発行 自治体協
世界連邦宣言自治体協
全国協議会
(事務局=東京都綾部市)
〒623-8501綾部市若竹町8-1
TEL(0773)42-3280
FAX(0773)42-4905

武蔵野市で24年度総会開く

世界連邦宣言自治体全国協議会(会長、山崎善也・綾部市長)の平成24年度総会は7月13日、東京都武蔵野市で開催。世界連邦運動や当協議会の活動を紹介するリーフレットの作成などを盛り込んだ本年度事業計画を承認したほか、協議会の活性化に向けて役員体制を改編することを申し合わせました。また研修で目加田説子・中央大学教授の講演を聴いた後、懇談会を開き情報・意見の交換を行いました。



武蔵野スイングホールで開かれた平成24年度総会

平和確立へ宣言意義訴え

総会には加盟16自治体から首長や関係職員、来賓ら約30人が出席。山崎会長は「住民の熱い賛同により世界連邦宣言を行った意義を確認し、自治体として自負と責務をかみしめることが大切」とあいさ

来年度は焼津市で開催

世界連邦宣言自治体全国協議会はこのほど開いた総会で、次期・平成25年度の総会を静



来賓祝辞を述べる中野寛成氏

つ。開催地の邑上守正・武蔵野市長は「宣言自治体や関係機関が連携して世界平和確立という目標に邁進しよう」と訴えました。

続いて世界連邦日本国会委員会の中野寛成会長が来賓祝辞を述べ、世界連邦運動の歴

市民が支える平和説く

研修では目加田教授(国際公共政策博士)が「行動する市民が支える平和」と題して講演。親の仕事の関係で幼少

岡山焼津市で開催することを決めました。詳細が決まり次第ご案内いたしますので、多数ご出席くださいますようお願いいたします。

活性化に体制改編も

史や現況を説明しながら、その意義を力説。海部俊樹・世界連邦推進日本協議会長のメッセージも伝えられました。議事では前年度事業・決算や本年度事業計画・予算を原案どおり承認しました。

今回改めて提示した案件は役員体制の改編。平成の市町村合併や各自治体の財政難などで当協議会をめぐる状況も減退する中、常任理事・理事を理事に集約することで運営組織の簡潔・強化を図ろうというものです。総会での同意を受け、2年に1回の役員改選期である平成25年度総会ま



地元関係者も出席して開かれた懇談会

でに調整を施し新体制を諮る計画。全国8ブロックのバランスにも配慮した編成を目指します。加盟各自治体のご理解、ご協力をお願いいたします。



自身が経験を基に世界情勢について語る目加田教授

期をさまざまな国で過ごした経験を基に、市民の行動が世の中に変革に及ぼすことを力説しました。

特に深くかかわってきた対人地雷の問題で、普通の市民

の動きで禁止条約が実現した例を挙げ、国際政治は遠い世界の話でないと説きました。この講演会や続いて開かれた懇談会には総会出席者のほか、地元・武蔵野市から議会や世界連邦運動協会武蔵野支部などの関係者らも多数出席し意見交換しました。

八王子市『平和展』に交付金

制度創設初の適用

当協議会の世界連邦推進事業交付金を本年度、東京都八王子市の「平和展」に交付。平成23年度に制度を創設して

初の適用となりました。同展は同市が毎年開いている取り組みで、第27回を迎えた今回は特に「世界連邦平和都市宣言35年記念」と銘打っ

世界連邦平和都市宣言35年記念
第27回 平和展
 ～こどもたちに伝えたい この想い～

講演会
 日時 8月5日(日) 午後2時～4時
 講師 山田 雅人さん (俳優・タレント)
 会場 東急スクエアビル12階 イベントホール
 題名 「戦火に救ったプロ野球選手」

学園都市センター会場
 期 間 平成24年8月5日(日)～8月6日(月)
 会 場 東急スクエアビル11階
 学 園 都 市 セ ン タ ー
 期 間 午前10時から午後6時 (最終日は午後5時まで)

道の原八王子通山会場
 期 間 平成24年8月5日(日)～9月10日(金)
 会 場 道の原八王子通山 交遊ホール
 時 間 午前9時～午後9時

主催 平和展実行委員会/八王子市

世界連邦宣言記念事業を謳った八王子市・平和展ポスター



募金の寄託先機関から届いた感謝状

当協議会が全国の自治体に協力を呼び掛けて実施する「世界平和と難民救済のための自治体職員1人1000円募金」にご協力ありがとうございました

世界平和・難民救済募金に690余万円

に、平成23年度は135自治体から計6,91万1,314円に上る善意をお寄せいただきました。前年に比べ自

て開催。「こどもたちに伝えたい この想い」をテーマに8月2日～6日の期間、タレントを招いての講演会や戦争を振り返り恐ろしさを体験できる各種展示など多彩な事業を展開し、平和の大切さを考える機会を提供しました。

その経費約200万円に対し50万円を交付するものです。申請は前年末までに

加盟自治体の活動事例

当協議会の加盟自治体は、それぞれ工夫を凝らした事業や地道な活動を展開するなどして世界連邦・平和の推進に努めています。その一端を平成23年度事業報告から抜粋して紹介します。

折り鶴平和プロジェクト(千葉県成田市)▽平和の灯維持管理(東京都板橋区)▽東京大空襲写真パネル展(同・渋



ずつ寄託したほか、当協議会が新設した世界連邦推進事業交付金制度を運用するための基金に充当するなどし、差し引き30万円余りを次年度の募金実施費用として繰り越しました。本年度の募金は例年どおり年明けに実施する予定です。引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

谷区)▽平和写真展「激動のバレスチナ」(同・青梅市)▽非核平和映画祭(同・小金井市)▽平和展(八王子市) Ⅱ写真▽平和の企画展(同・羽村市)▽平和のための戦争資料展(同・福生市)▽武蔵野市平和の日事業(同・武蔵野市)▽焼津平和賞記念シンポジウム(静岡県焼津市)▽第49回平和祈念集会(京都府宇治市)▽平和のコスモス園事業(同・亀岡市)▽沖縄人権文化体験研修(同・福知山市)▽世界連邦県協議会大会(岡山県)▽地球市民の集い(京都府綾部市)